

カーフリーデー福井2016 20160922



●撮影/清水 ●関連記事2~3P

☆☆活動報告☆☆

- 9月13日 人と環境にやさしい交通をめざす全国大会福井実行委員会
- 9月20日 ふくい環境ゼミナールヒアリング
- 9月20日 ROBA9月例会、理事会
- 9月21日 福井市協働推進研修会
- 9月22日 カーフリーデーふくい2016
- 10月3日 出前講座 岡保小学校
- 10月8日 福井市環境フェア
- 10月14日 田原町駅活性化協議会
- 10月18日 ROBA10月例会・理事会

☆☆今後の予定☆☆

- 10月21日(金) 出前講座 湊小学校
- 10月25日(火) 人と環境にやさしい交通をめざす全国大会福井実行委員会
- 11月2日(水)~12月11日(日) みんなの活動パネル展(福井市総合ボランティアセンター)
- 11月15日(火) ROBA11月例会・理事会
- 11月26日(土)~27日(日) 人と環境にやさしい交通をめざす全国大会 in 福井

Wacky's 一押しCD その9 パット・メセニー・グループ 「ウイ・リブ・ヒア」

以前、ジャズギターの達人「ジョージ・ベンソン」をご紹介しましたが、今回は、黒人のベンソンとは一味違う白人ジャズギターの達人「パット・メセニー」をご紹介します。ベンソンはそのルーツであるアフリカの味をメロニーに仕立てたサウンドが売りですが、パットはそれと対照的にカントリーやフォークを匂わせるアダルトなサウンドを聞かせます。

といいつつ、このアルバムでは、黒人音楽のエッセンスをかなり取り入れ、まさに、アメリカの多様性をいいとこ取りした名作です。おすすめの曲は、冒頭から、マービン・ゲイばりのモダン・ソウルを彷彿させる始まりの「ヒア・トゥ・ステイ」です。このアルバムは、カントリーやフォークなどの白人系の音楽がお好きな方へのジャズ入門としても最適かもしれません。パットの伸びやかで爽やかなギターサウンドをぜひお楽しみください。

平成 28 年 9 月

『カーフリーデーふくい 2016』（9 月 22 日開催）を振り返って

内田佳次

本年はハピリン、ハピテラスが 4 月に開業となったこともあり、昨年からの日（9 月 22 日）に合わせて予約をしていました。ヨーロッパ・カーフリーデーの指定日 9 月 22 日と祝日（秋分の日）が重なったこともあり、早くから予約できたことが幸いしています。

これまでの開催と同様に実行委員会を 6 月 21 日に立ちあげ、以降 9 月 20 日まで 4 回の実行委員会を開催いたしました。会場のハピリンは大きい屋根があり日よけ、雨よけとしては最適で、当日も午後から雨になりましたが完全に雨をシャットアウト。予定どおりの進行で開催できました。ただ、もともとハピテラスを大きく使おうと展開していたので、ミニ電車はレールを半分の長さに変更して運行しましたが、運営上はさほど差し支えありませんでした。

会場への来場者はおおよそ 1000 名。福井一の人通りのスポットであり、人通りは絶えることはありません。当日は福井新聞、NHK の取材もありマスコミへのアピールも一定程度できました。特に NHK ではお昼のニュース、夕方のニュースで報道いただきました。ちょい旅には「昼のニュースを見たので…」、と言って来場する方もいました。マスコミへの事前の投げ込みが功を奏したと思います。

本年は福井工大吉村先生のゼミ教室から多くの学生さんの協力をいただきました。会場の準備・後片付けをはじめ、ミニ電車の運営には全面的に協力をいただきました。本当にありがとうございました。



カーフリーデー本部



バス電車グッズ販売



えちぜん鉄道さん



福井鉄道さん



エコプランさん



ステージ



バスの乗り方教室



自転車展示



低炭素モビリティ

福井工大生が運営していた
だいたミニ電車



今年で10回目となるモビリティウィーク&カーフリーデーふくい2016を開催した。

行政、公共交通事業者、市民団体が参加する、カーフリーデーふくい2016 実行委員会を4回開催し、それぞれの活動内容を持ち寄り、モビリティウィーク&カーフリーデーを利用して、MMに取り組んだ。とくに福井市とROBAの連携活動としては、9月1日から30日の桜木図書館とのモビリティマンス、9月22日のカーフリーデーでの地域交通課との「ちょい旅」の協働開催が主なものであった。

9月01 - 30日

モビリティマンスふくい2016 「公共交通図書特集コーナー」開催

桜木図書館 (AOSSA 4F) / 平日 10:00~21:00 土日祝 10:00~18:00

9月19 - 26日

モビリティウィークふくい2016 パネル展

AOSSA 4F アトリウム / 10:00~21:00

9月22日(木祝)

カーフリーデーふくい2016

ハピテラス / 10:00~16:00

1) モビリティマンスふくい2016

モビリティマンスふくい2016を、初めての試みとして桜木図書館(AOSSA 4F)で実施した。図書館で「福井の地域交通を考える」と題して、特設コーナーを設置して関連図書を貸出してくれた。

ROBAの関連蔵書も在庫確認をして展示をリクエストしたり、不足図書は寄贈したりして、コーナーの充実に協力した。今後も続けたい取り組みである。



9/01-30 桜木図書館 (AOSSA 4F) 「公共交通図書特集コーナー」

2) モビリティウィークふくい 2016

モビリティウィークふくい 2016 パネル展を、AOSSA 4F アトリウムで福井県と協働で実施した。ROBAはモビリティウィーク&カーフリーデーの紹介パネルを展示し、福井県はカーセーブデーや自転車マップなどの紹介を行った。



9/19-26 AOSSA 4Fアトリウム パネル展

3) カーフリーデー2016 バス電車でちょい旅 フリー切符を活用したバス電車の乗車体験

「ちょい旅」は、今年は事前募集をあまり行えなかったため事前申込が10名と少なく、また、昨年の2日間を1日に減らしたことから、当日参加21名を含めても31名と、昨年の約3割となった。

それ以上に昨年と大きく変化したことが、小中学生の参加がなかったことである。大人、小中学生、幼児、乳児の内訳は、それぞれ18名、0名、11名、2名で、フリーキップは大人用が18枚、小児用は幼児2人目から切符が必要なバスのフリーキップが1枚、合計19枚となったことである。昨年も小学生が少なくなっていることは感じていたが、どのように解釈し、どのような対応をしたらいいかを話し合いましたが、効果的と思われる対応策は浮かびませんでした。



9/22 ちょい旅受付 カーフリーデー本部



9/22 ちょい旅参加者

福井市環境フェア 2016 平成 28 年 10 月 8～10 日（第 15 回大和田げんき祭り同時開催）

福井市の環境活動の取組を分かりやすく市民の方に啓発するため、「環境にやさしい持続可能なまち・ふくい」をテーマに 43 の団体や企業、大学が出展し、再生可能エネルギーの普及、車に頼り過ぎない社会、一般廃棄物の削減、足羽三山の保全と利活用などが紹介された。

環境団体交流会 会場：福井新聞社

10月8日（土） /10:00～16:00

パネル展示等による市民組織、事業者及び行政の取組（活動）紹介をおこなうとともに、団体の活動報告と意見交換、パネル展示を行った。

ROBA では福井市環境フェアでは毎回パネル展示を行っている。展示は環境と交通に関するパネルが中心となる。ただ、パネル展示以外の情報提供についても必要性を感じる場面に何度か出会い、今回は新しい企画を試すことにした。今回はパネルの枚数を絞り、その分、「電車の乗り方」を解説する動画を放映し、その説明パネルも展示した。パネルは

- | 人と環境にやさしい LRT のデータ集
- | 福井に導入された LRT の解説
- | コンパクトシティと LRT の先進地・富山市の都市政策や交通政策の解説、
- | 電車の乗り方のパネル

を展示した。LRT のデータ集のパネルは毎回かなり関心を持たれる。クルマに比べて鉄軌道の利用が如何に人にも環境にも優しいかというデータが列記してある。福井に導入された LRT の解説については、インパクトは大きいもののその意味がどのようなものなのかについて解説している。富山市の都市政策・交通政策のパネルは福井の都市政策・交通政策への理解を深めるのにとっても役に立つ内容になっている。

過度のクルマ依存社会の福井県では、「乗り方がわからないから電車に乗らない」「運賃の支払い方がわからないから電車に乗らない」という声をよく聞く。鉄道の沿線に住んでいても「数十年電車に乗っていない」という人もかなり多い。そのため子供が親から電車の乗り方を教わる機会が無くなっている。かつては誰もが知っていた「定時運行を妨げない」という電車に乗るにあたっての前提としての認識もかならずしも継承されていない。詰めあって座ることも高齢者や妊婦、赤ちゃんを抱いた母親に席を譲るというマナーもほとんど認識されていない。そのような状況に臨み、福井鉄道福武線サポート団体等協議会では「電車の乗り方ビデオ」を制作した。電車の乗り方、運賃の支払い方、車内でのマナー、運賃や有人駅・無人駅の情報、パーク＆ライド、お得な切符、子供の運賃の考え方などを動画で説明している。シナリオ制作、撮影、編集を ROBA が担当した。YouTube で公開し、福井鉄道のホームページからリンクを張り、福井鉄道が DVD 化して沿線の小学校・中学校・高校に配布している。そして機会があればこのような場でも放映している。会場では動画をすべて見ることは難しいものの、インターネットで検索して見ることができることを大勢の人に説明できたことは収穫だったと考えられる。

岡保小学校MM出前講座の実施

林 博

昨年に引き続き、今年度も福井市から委託を受け小学校MM出前講座を実施することになり、岡保小学校4年生17名のクラスで行った。10月3日(月)10:40~12:20 授業の2コマを使用し、テーマは、バリアフリーと、人にやさしいバス電車。その内容は、

1. バリアフリーってなに？

- ・最初、バリアフリーについての質問をしながら、みんなの興味を引き付ける。
- ・バリアフリーの中で、物、制度、情報のほか、最も重要な「こころのバリア」を取り除くことの必要性を示唆するために、最後の予告をしたうえで授業を進めた。
- ・また、目の不自由な人と見ているものを共有する体験として、画像を見ていない人に言葉で説明する「写真あてゲーム」で、疑似体験をしてもらった。

2. 人にやさしいバス電車

- ・福井の公共交通としての電車やバスの種類や役割について、写真を見せながら説明した。
- ・岡保地区を走るバスについても、詳しく説明した。
- ・また、理解を深めるために、電車あてクイズなどをおこなった。
- ・さらに、バス電車の工夫として、乗物自体、駅やバス停のほか、「ひと」による工夫として、えち鉄のアテンダントを紹介した。

(バスで席を譲る体験)

まとめ：自分たちにできること

- ・最後に、安心して公共交通が利用できるかを、事例を示しながら説明した。
- ・これをもとに、自分たちにできることを考えてもらった。

MM講座の実施結果は、初めて連続した2コマを使った授業で、講師は福井市地域交通課の八木拓也さんが行き、地域交通課職員1名とROBA林が、バックアップを行いました。

2コマを使ったことで、授業にゆとりができ、丁寧な説明とともにじっくりとテーマに取り組むことができた。また、長くなる時間にたいして、クイズなどを混ぜることで、子どもを退屈させずに実施することができた。

さらに、時間的に余裕ができたため、「こころのバリア」を取り除き「ひと」による工夫を実際に体験してもらうために、教室の後ろに並べたイス4個に4人座って満員になったバスに見立てて、そこにお年寄りが乗り込んできたときに、バスで席を譲る場面を実践してもらった。戸惑いながらもしっかりと席を譲って、クラスのみんなから拍手をもらっていた。

どうしてバリアフリーが必要なのかを学習する児童たち





作／漆 耕次

ぜんちゃんの、どうでもいいおはなし 前書き

持ち回り連載に初登場!



今度、持ち回り連載に仲間入りをさせていただきました、善光 孝です。改めまして自己紹介など・・・。

昭和38年2月5日生まれ(お忘れなく!)。生まれは富山県新湊市(現・射水市)万葉線沿線で、高校時代から高岡市の氷見線沿線に引っ越しました。

精神年齢13歳、活力年齢23歳、体年齢33歳、見た目43歳、実年齢53歳。ピアノ7級、剣道6級、そろばん5級、柔道4級、スキー2級、空手初段。趣味は、読書、音楽鑑賞、映画鑑賞、旅行、奇食(変な食べ物)めぐり、不動霊場めぐり、滝修行? 運動は、夏山登山、スキー、空手、バイク。

でも運動神経は最悪です。球技は何をさせてもダメ。そして、鉄道マニアではなく?、実は道路(酷道)マニア。北陸3県の国道は、未開通区間を除き全線走破! 無理に鉄道と結びつけるなら、「飲み鉄」か「グルメ鉄」。公共交通は何のためにあるか? との問いに、お酒を飲むため、と真剣に思っている変な人。・・・ってどうでもいいですよ?

さて私は職場で“ぜんちゃん”と呼ばれ、連載では“どうでもいいおはなし”を投稿したいと思います。鉄道や交通に関する、難し〜く、専門的なネタをお送りします。お楽しみに。

編集後記・・・編集委員より一言

内田(発行責任者)

「秋本番ですね。「人と環境にやさしい交通をめざす全国大会」の福井開催をROBAとして引受け、翌月開催というところまで来ました。開催日の11月26日~27日のうち27日にハピリンホールで市民フォーラムが行われます。みなさんの参加をお待ちしています。」

林(変集長)

「寒くなりましたね。先日、薪ストーブ用に外にあった乾燥した薪を家の中に取り入れました。」

事務局 特定非営利活動法人

ふくい路面電車とまちづくりの会(ROBA)

910-8031

福井市種池1丁目1905-3

TEL: 0776-25-7968

e-mail: roba@mbh.nifty.com

URL: <http://roba.cocolog-nifty.com/roba/home/>